

令和7年度みきっ子未来応援協議会 家庭・地域・学校教育部会 次第

日時 令和8年2月17日(火)

場所 三木市教育センター4階中研修室

1 開会あいさつ

2 部会長、副部会長紹介

3 委員自己紹介

4 協議事項 「家庭・地域・学校が一体となった人づくりに関すること」

(1) 事例及び現状

- ・ 青少年の健全育成に係る取組状況について
- ・ 地域と学校の連携・協働体制推進事業について
- ・ 三木市のめざすコミュニティ・スクールについて

(2) 家庭、地域、学校の連携について

5 その他

6 閉会あいさつ

# 三木市青少年センター事業説明資料

令和8年2月17日

## 1 青少年センターが取り組む青少年の健全育成に係る事業

### (1) 児童・生徒等の見守り活動

- ・ 「人の目の垣根隊」会員が、小学校区毎に登下校、放課後等の見守り活動実施
- ・ 活動時、会員による「あいさつ運動」や「安全指導」の実践
- ・ 小学校区ごとに「人の目の垣根隊意見交換会」を実施し、会員の思いや要望を聞き、今後の見守り活動ならびに安全対策に反映

### (2) インターネット利用における加害や被害防止に向けた「ネット見守り隊」事業

- ・ 特別監視員がオンラインゲームやX(旧ツイッター)、インスタグラム、フェイスブック、動画サイト等の検索を随時行い、青少年センターが報告を受けた事案に関しては、学校教育課に報告・相談の上、関係小・中学校と連携して児童生徒に適切な指導
- ・ 青少年のネット利用状況を知ることにより、流行や動向の把握

### (3) 関係機関との連携

- ・ 学校・警察・事業者連絡会で情報交換（年2回）
- ・ 中播地区(三木市・小野市)高等学校生徒指導協議会で情報交換（年3回）

### (4) 青少年健全育成ポスターの制作と配布

- ・ 市内小・中学生に夏季休業中、ポスター作成を依頼し、優秀作品2点をポスターにまとめ、10月に市内各小・中・特別支援学校、公共施設、大型量販店等に配布・掲示依頼

## 2 青少年センターと補導委員会が協働して取り組む青少年の健全育成に係る事業

### (1) 青少年の非行防止、健全育成に向けた補導活動

- ・ 各地域における班活動として、地域巡回補導活動の実施  
(原則月2回以上の深夜補導)
- ・ 北播磨全域の青少年補導委員が統一活動として街頭補導活動の実施(年2回)
- ・ 役員と各班員が協働した深夜補導活動の実施(年4回)
- ・ 大宮八幡宮や岩壺神社、戎神社の祭礼や、二十歳の祝典など

### (2) 青少年健全育成啓発活動

- ・ 小・中学校PTA役員や更生保護女性会の協力を得て、大型量販店舗内の巡回や店頭での啓発を兼ねた「PTAパトロール」の実施
- ・ 三木防犯協会と協働した青少年健全育成への啓発活動の実施
- ・ 青色パトロール車による下校中の児童生徒の見守り巡回活動の実施
- ・ 市内8カ所設置した白ポストに投函された青少年に有害な図書類の回収
- ・ 北播磨県民局と協働した青少年への有害環境実態調査の実施

令和8年2月17日

## 令和7年度「地域と学校の連携・協働体制推進事業」について

### 1 事業の所管課

三木市教育委員会事務局 教育総務部 生涯学習課

### 2 事業の趣旨、概要

近年、子どもを取り巻く環境が大きく変化しており、未来を担う子どもたちを健やかに育むためには、地域住民等と学校がそれぞれの役割と責任を自覚し、連携・協働を図る体制づくりを進める必要がある。

そのため、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動（＝「地域学校協働活動」）を推進する。

三木市においては、生涯学習課に統括コーディネーターを配置し、地域住民の方や豊富な社会経験を持つ方の協力を得て、学校のニーズに応じた教育支援活動を主に実施している。

対象校は、市内の小学校13校、中学校6校、特別支援学校1校の20校で、学習支援（昔遊び教室、書道教室等）、学校環境整備支援（花壇の植栽、清掃活動等）を行った。

本年度は、現時点で10校において約600名の児童生徒が、約50名の地域住民のボランティアの方々から指導・助言をいただき、それぞれの活動をした。

### 3 「自由っ子未来塾」及び「おかたづけのお部屋」について

上記の学校ごとの教育支援活動に加え、夏休み期間中に三木市自由が丘公民館において「自由っ子未来塾」を、三木市青山公民館において「おかたづけのお部屋」を開催し、自主学習や夏休みの宿題について、児童・生徒の学習支援を行った。

### 4 本年度の動き

ここ数年、コミュニティ・スクールの導入もきっかけとなり、地域と学校の協働活動が少しずつではあるが増加している傾向である。

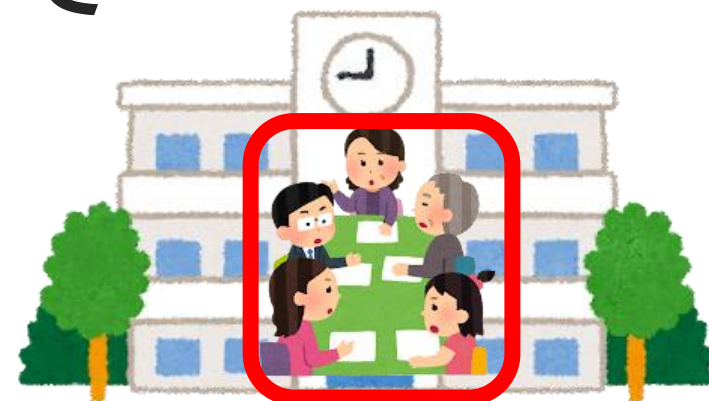
今後も引き続き、地域と学校の協働活動を通して、地域全体で子どもたちの育ちを支援していく。

令和7年度みきっ子未来応援協議会

家庭・地域・学校教育部会

令和8年2月17日(火)

# 三木市のめざす コミュニティ・スクールについて

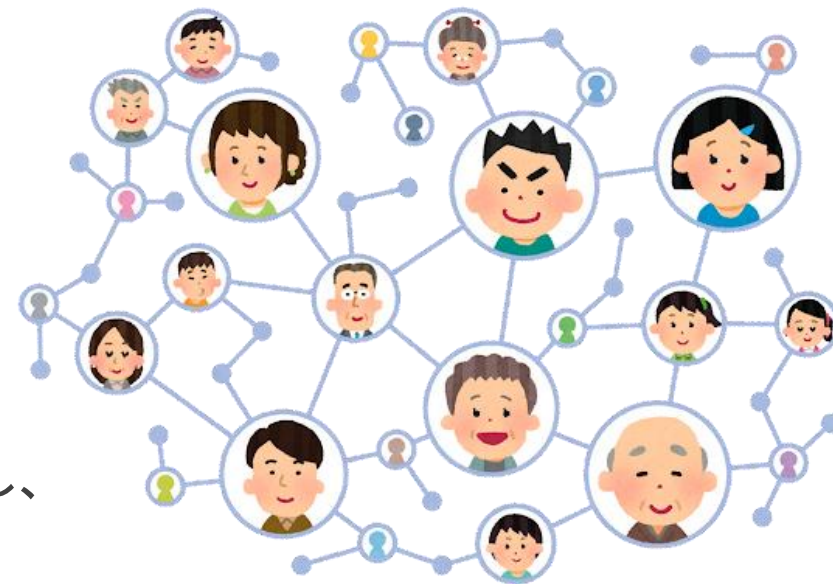


三木市教育委員会 教育振興部 学校教育課

# 何をめざすのか？

★「社会総掛かり」で**豊かな学びと育ちを創造すること**  
をめざす

- 1 **人とのつながりの中**で学ぶ
- 2 学校だけではできない、**地域の力が不可欠**
- 3 学びの転換期 **「子ども」が学ぶ**へ
- 4 **地域・保護者と学校が目標・ビジョンを共通理解**し、  
一緒に子どもを見守り支えていく学校をめざす



# 学校運営協議会制度とは？

## コミュニティ・スクール 【 学校運営協議会 】

学校と委員（地域・保護者等）が、子どもの教育について課題を共有し、共通の目標・ビジョンを持って、方向性を出していきます。



地域学校協働活動推進員や委員  
が連絡・調整します

よりよい子どもの学  
びと育ちを支えます

## 地域

## 【 地域学校協働活動本部 】

地域学校協働活動推進員や委員により伝えられた方向性に合わせ、保護者や既存の地域団体、地域住民等様々な方が、学校と協力しながら実行へ移していきます。



地域  
住民

保護者

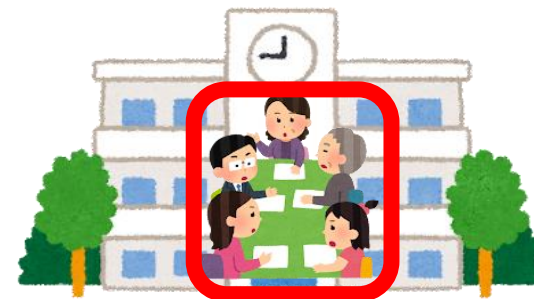
社会  
教育  
施設  
・  
団体

企業  
・  
NPO

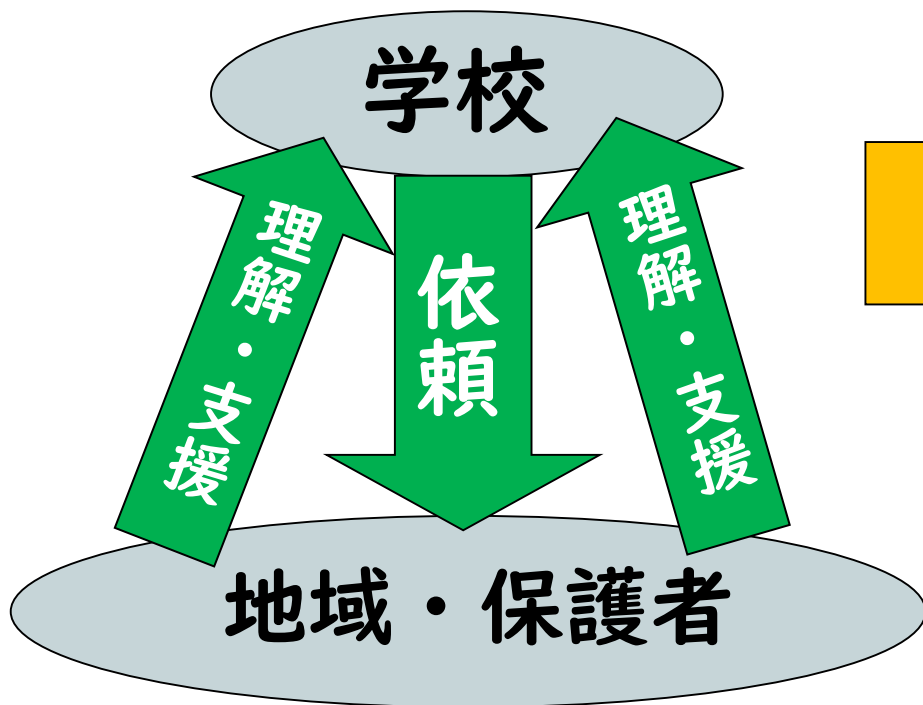
文化  
・  
スポーツ  
団体

ココ！

# 意識の転換

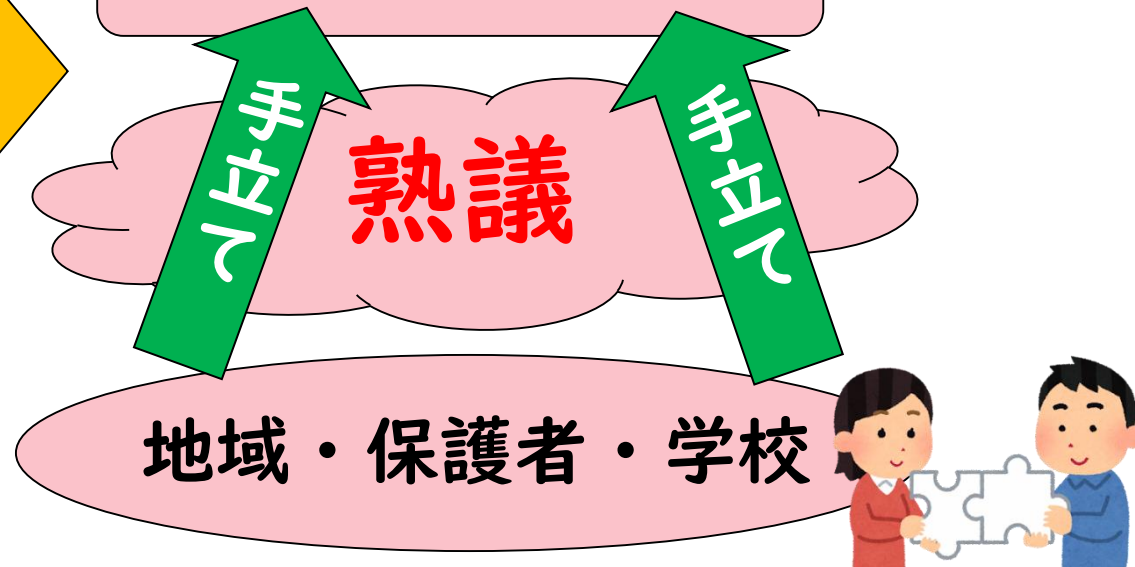


今までの学校と地域の関係



コミュニティ・スクール

めざす子ども像



# ★対話をとおして、意見を出し合いましょう

- 1 これからの未来を創っていく子どもにどんな力が必要？
- 2 その力を育成するために、あなたができることは？

# 3 成果と課題

## 1 成果

### 【児童生徒】

- 学習・活動への取組意欲の向上
- 興味関心の高まり、様々な価値観への気づき
- ふるさととの良さへの気づき、愛着
- 自己肯定感の高まり

### 【地域】

- 嬉しさ、楽しさ、やりがい
- 自己有用感の高まり
- 大人同士のつながり強化

## 2 課題

- 地域が児童生徒を育てる意識の醸成(当事者意識)
- 持続可能な活動
- 成功・失敗を繰り返し、各校・各地域に合った活動をじわりじわりと浸透させていく
- 委員確保

ご清聴ありがとうございました